

震災復興技術推進シンポジウム
「あつめる、まとめる、すてる…
震災に学ぶ情報とのつきあい方」

参加費
無料

今年度、全5回シリーズで開催している『震災復興技術推進シンポジウム』。第4回目となる今回は、多摩テクノプラザ・多摩信用金庫の主催で情報の扱い方をテーマに開催します。震災から今日まで、さまざまな情報が日々発信される中で、膨大な情報に振り回されずに上手に扱うための、新しい技術や考え方をご紹介します。

平成24年12月4日(火)
13:15~17:00(受付開始は12:45~)

●会場 たましん事業支援センター [愛称:Winセンター]
(立川市曙町2-8-18 東京建物ファール立川ビル1階)

●参加費 無料

●講師および講演内容

14:00~15:20 「歴史の実相をつたえる多元的デジタルアーカイブズ」
首都大学東京システムデザイン学部 准教授 渡邊 英徳 氏
15:35~16:55 「ダメ情報の仕分け方」
駒澤大学経済学部 准教授 飯田 泰之 氏

●お問い合わせ

TEL 042-500-2300 (多摩テクノプラザ 総合支援課:小山)
TEL 042-526-7728 (多摩信用金庫 価値創造事業部:山田)

主催:東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ
多摩信用金庫

展示会 出展情報

エコプロダクツ2012出展情報

本展示会は、レアメタル回収システムなど資源リサイクルに関する最先端の環境研究を紹介するもので、今年度は「The Greener, The Smarter — えらぼう未来を」をテーマに、スマートコミュニティ、自然エネルギー関連技術、エコ住宅、エコカー、省エネ家電などのイノベーションの鍵となる技術を発信します。都産技研からは環境技術グループが出展します。



平成24年12月13日(木)~15日(土)
10:00~18:00(15日は17時まで)

●会場 東京ビッグサイト
東1~6ホール(江東区有明3-11-1)
小間番号:2-005

●入場料 無料(登録制)

●展示内容(予定)

【企業と共同で取り組んでいる研究開発事例】

○廃木材に含まれる塩分の簡易自動測定装置の開発(震災復興支援)

【現在取り組んでいる研究開発事例】

○微生物を利用した排水中のレアメタル吸着
○ガラス発泡体を利用したリン酸回収システム
※今後、実用化に向けた研究開発を共同で行っていただける企業さまをお待ちしています。

【依頼試験業務】

LCAを活用した環境対策支援や、RoHS指令・REACH規則など国際規格に関する相談および分析試験、カビ同定試験など、環境に関する依頼試験をご紹介します。

※イベントの詳細は、都産技研ホームページ【イベントスケジュール】 (<http://www.iri-tokyo.jp/joho/event/>) をご覧ください。

受賞報告

AWARDS

都産技研の研究者が行っている研究や開発が各分野から表彰されました。

表面技術グループ長

木下 稔夫

受賞名 『2012全国大会表彰』
表彰団体 日本工業塗装協同組合連合会
受賞理由 「中小企業ものづくり基盤技術の高度化に関する法律」において、塗装技術を「特定ものづくり基盤技術」に指定するべく活動。平成24年4月に同方針の改正に貢献したことを評価。
受賞日 平成24年9月13日(木)

機械技術グループ副主任研究員

福田 良司

受賞名 『Dynamics and Design Conference 2011 オーディエンス表彰』
表彰団体 一般社団法人日本機械学会機械力学・計測制御部門
受賞理由 アクティブノイズコントロールによる開口部の騒音低減に関する研究が、「新規性と創意工夫に富んでいる」との評価。
受賞日 平成24年9月13日(木)

高度分析開発セクター長

上野 博志

受賞名 『先端分析技術賞 JAIMA 機器開発賞』
表彰団体 公益社団法人日本分析化学会
受賞理由 燃焼一イオンクロマトグラフィによる有機・無機ハロゲン及び硫黄自動分析装置の開発を評価。
受賞日 平成24年9月20日(木)